

1 足摺岬展望台の改修並びに観光地遊歩道のバリアフリー化について

(答)

足摺岬展望台の改修につきましては、国におきまして今年度、バリアフリー化を前提に地元の皆さまのご意見をお伺いしながら、改修計画を策定しているところです。県では、国から施工委任を受けて、令和4年度に実施設計を行い、令和5年度以降で、工事に着手するスケジュールとなっており、可能な限り早期の完成を目指します。

足摺岬東駐車場から展望台へ向かう遊歩道等も含めた足摺岬園地内の遊歩道につきましては、市が行う新たな整備と県が行う既存遊歩道の改修との役割分担を行い、国を交え、整備内容について協議を進めております。

整備する遊歩道につきましては、展望台の改修に合わせバリアフリー化が進められますよう、国に対して引き続き交付金採択の要望を行ってまいります。

なお、見残しの遊歩道のバリアフリー化につきましては、特異な奇岩など、ありのままの自然が見どころであり、慎重な検討が必要であると認識しております。

2 唐人駄場・唐人岩周辺の環境整備について

(答)

唐人駄場・唐人岩周辺につきましては、巨石のパワースポットや星空観察などが注目を集めているほか、競走馬の養老施設である「あしずりダディー牧場」における乗馬など、体験型観光の場としても期待されています。

こうした中、県では、令和3年6月にトイレと炊事施設を改修し、また、土佐清水市や地元の皆さまにもご協力いただき、園地も含め、草刈りや清掃等の維持管理を行っているところです。

引き続き、その他の施設整備につきましても、エリアの魅力を観光面に生かすための土佐清水市の計画に基づいた施設の整備が進められるよう国と協議し、順次、必要な予算の確保に取り組んでまいります。